



平成17年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年3月28日

上場会社名 株式会社ミルボン (コード番号：4919 東証第一部)
(URL <http://www.milbon.co.jp>)

問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長 氏名 鴻池 一郎 (TEL:(06)6928-2331)
責任者役職名 常務取締役 氏名 木村 健一

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

- 法人税等の計上基準については、税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- 利息の計算については、現金主義により計上しております。
- たな卸資産については、帳簿金額を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年12月21日～平成17年3月20日）

(1)経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期(当期)純利益 |
|--------------|--------|-------|-------|------------|
| | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % |
| 17年12月期第1四半期 | 3,741 | 772 | 703 | 437 |
| 16年12月期第1四半期 | | | | |
| (参考)16年12月期 | 15,322 | 3,326 | 3,163 | 1,833 |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 |
|--------------|-----------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 17年12月期第1四半期 | 41 85 | |
| 16年12月期第1四半期 | | |
| (参考)16年12月期 | 171 34 | |

(注)売上高、営業利益等における前年同四半期の金額表示及びパーセント表示は、前年同四半期には連結決算を行っていないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における国内の美容業界は、若者中心から大人中心へ顧客の転換が進み、売れ筋に変化が見られましたが、業界全体としては横這いから微減であったと推測しております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、国内の頭髪化粧品事業のシェア拡大と前期より連結対象子会社となりましたMILBON USA,INC.による米国事業の展開強化に努めました。

国内事業におきましては、業界全体としては横這いから微減という環境でありましたが、2月に発売した「ディーセスリンケージEX」が好調で、ヘアケア部門を大きく伸長させることができました。

米国事業におきましては、昨年7月からの営業開始であり、内部体制の構築やサービスセンター開設(昨年12月オープン)に活動がとられ計画を少し下回りました。その結果、連結売上高は計画を少し下回りました。

生産面における原価低減も継続していることや、販売管理費を予算内に抑えることができたので、売上不足による総利益の減少を賄い、営業利益・経常利益・四半期純利益は計画を達成することができました。

部門別売上高は次のとおりであります。

| 部 門 | 売上高(百万円) | 前年同期比(%) | 構成比(%) |
|--------------|----------|----------|--------|
| パーマネントウェーブ用剤 | 459 | | 12.3 |
| ヘアケア用剤 | 1,734 | | 46.3 |
| 染毛剤 | 1,465 | | 39.2 |
| その他 | 82 | | 2.2 |
| 合 計 | 3,741 | | 100.0 |

1. パーマネントウェーブ用剤

昨年発売したヘアカラー毛対応のウェーブパーマ剤「ピクシス」は堅調に推移しておりますが、ストレートパーマが減少し、差引き計画どおりに推移しました。

2. ヘアケア用剤

ヘアカラーの普及による毛髪のダメージに対応した製品が好調に推移しております。特に、業務用サロントリートメント「ディーセスリンケージ」をバージョンアップした新製品「ディーセスリンケージ EX」を2月に発売いたしました。従来の「ディーセスリンケージ」より対象毛の広がりやダメージケアに対する効果の評価が高く、価格も抑えられているため予想以上の高い評価を得ることができました。また、昨年発売したスタイリングベース剤「エストクアル」も依然好調であり、大幅に伸長することができました。

3. 染毛剤

サロンの中心顧客が大人へと変化する中で、40～50歳代のおしゃれな白髪染め市場をターゲットとした「プロマティスレフィナ」は依然好調で、前年同期比で115.8%と高い伸長をしております。

ホームカラーではできない「ホイルワーク技術によるサロンカラーの高価値化」のためのイベントと基本技術のスタジオ講習を行ってまいりました。また、展開の初期段階であり十分な成果にはつながっておりませんが、徐々に美容室へ浸透しております。また、若者のファッションカラーは減少状態であり、その結果、染毛剤部門全体としては微増となりました。

4. その他

特筆すべき事項はありません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|--------------|--------|--------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 17年12月期第1四半期 | 14,361 | 10,922 | 76.0 | 1,045 17 |
| 16年12月期第1四半期 | | | | |
| (参考)16年12月期 | 14,546 | 10,896 | 74.9 | 1,038 60 |

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 17年12月期第1四半期 | 292 | 681 | 453 | 428 |
| 16年12月期第1四半期 | | | | |
| (参考)16年12月期 | 2,350 | 1,139 | 643 | 1,269 |

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期における現金及び現金同等物（以下「キャッシュ」という）は、営業活動で獲得したキャッシュを、固定資産の取得等の投資活動及び借入金の返済や配当金の支払等の財務活動で使用した結果、前連結会計年度末に比べて 8 億 40 百万円減少し、当第 1 四半期末残高は 4 億 28 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは 2 億 92 百万円となりました。主な源泉は税金等調整前四半期純利益 7 億 78 百万円と非資金取引の減価償却費 1 億 22 百万円、賞与引当金繰入 1 億 27 百万円と受取手形及び売掛金の減少 2 億 3 百万円であり、主な用途は法人税等の支払額 6 億 80 百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは 6 億 81 百万円となりました。主な用途はゆめが丘新工場建築の前払金に伴う有形固定資産の取得 6 億 99 百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは 4 億 53 百万円となりました。主な用途は長期借入金の返済 59 百万円及び株主への配当金支払額 3 億 92 百万円であります。

3. 平成 17 年 12 月期の連結業績予想（平成 16 年 12 月 21 日～平成 17 年 12 月 20 日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----|--------|-------|-------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 中間期 | 8,080 | 1,571 | 929 |
| 通期 | 16,737 | 3,523 | 2,080 |

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 194 円 44 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第 2 四半期以降につきましては、国内事業における環境は、引続き厳しい情勢が予測されます。当社グループといたしましては、「ホイルワーク技術」の浸透を通じ「サロンカラーの高価値化」を推進していくことで 40～50 歳代のおしゃれな白髪染め市場の拡大を図ります。また、2 月に発売した「ディーセスリンケージ EX」のサロン窓口拡大を図ることで、好調なヘアケア用剤部門のさらなる伸長を狙います。パーマウェーブ用剤部門につきましては、5 月にストレートパーマの新製品を発売し、ストレート市場の巻き返しを計画しております。

また、海外子会社の MILBON USA,INC. は 4 月にリシオの新製品を発売するとともに、スタジオ（サービスセンター）での講習活動を積極的に行い、本格的な展開を図ってまいります。

[業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄]

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の安全性・正確性を会社として保証するものではありません。

4. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

| 区 分 | 当年第1四半期 (平成17年3月20日) | | 前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成16年12月20日) | | |
|---------------|-------------------------|------------|------------------------------------|------------|-------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | |
| (資産の部) | | | | | |
| 流動資産 | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | | 463,092 | | 1,304,988 | |
| 2. 受取手形及び売掛金 | | 2,293,130 | | 2,498,078 | |
| 3. 有価証券 | | 11,253 | | 11,015 | |
| 4. たな卸資産 | | 1,379,294 | | 1,451,532 | |
| 5. 前払年金費用 | | 97,413 | | | |
| 6. その他 | | 185,081 | | 243,690 | |
| 貸倒引当金 | | 15,493 | | 17,305 | |
| 流動資産合計 | | 4,413,771 | 30.7 | 5,491,998 | 37.8 |
| 固定資産 | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | | | | | |
| (1) 建物及び構築物 | 3,789,609 | | 3,676,556 | | |
| 減価償却累計額 | 1,496,326 | 2,293,283 | 1,446,457 | 2,230,099 | |
| (2) 機械装置及び運搬具 | 1,998,611 | | 1,988,815 | | |
| 減価償却累計額 | 1,403,447 | 595,163 | 1,368,874 | 619,941 | |
| (3) 土地 | | 3,220,230 | | 3,220,230 | |
| (4) 建設仮勘定 | | 1,223,458 | | 707,032 | |
| (5) その他 | 1,041,530 | | 993,703 | | |
| 減価償却累計額 | 812,552 | 228,977 | 798,994 | 194,709 | |
| 有形固定資産合計 | | 7,561,113 | 52.6 | 6,972,012 | 47.9 |
| 2. 無形固定資産 | | 209,303 | 1.5 | 202,736 | 1.4 |
| 3. 投資その他の資産 | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | | 1,567,771 | | 1,286,432 | |
| (2) その他 | | 621,022 | | 605,092 | |
| 貸倒引当金 | | 11,806 | | 11,807 | |
| 投資その他の資産合計 | | 2,176,986 | 15.2 | 1,879,717 | 12.9 |
| 固定資産合計 | | 9,947,403 | 69.3 | 9,054,466 | 62.2 |
| 資産合計 | | 14,361,174 | 100.0 | 14,546,464 | 100.0 |

| 区 分 | 当 年 第 1 四 半 期 (平成17年3月20日) | | 前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成16年12月20日) | |
|-------------------|-------------------------------|------------|------------------------------------|------------|
| | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | |
| 流動負債 | | | | |
| 1. 支払手形及び買掛金 | 1,325,848 | | 1,372,230 | |
| 2. 1年以内返済予定の長期借入金 | 35,952 | | 86,452 | |
| 3. 未払金 | 876,513 | | 807,519 | |
| 4. 未払法人税等 | 286,914 | | 688,040 | |
| 5. 返品調整引当金 | 13,505 | | 13,505 | |
| 6. 賞与引当金 | 170,160 | | 42,540 | |
| 7. その他 | 286,513 | | 302,931 | |
| 流動負債合計 | 2,995,407 | 20.9 | 3,313,220 | 22.8 |
| 固定負債 | | | | |
| 1. 長期借入金 | 122,249 | | 131,237 | |
| 2. 退職給付引当金 | | | 100,654 | |
| 3. その他 | 321,396 | | 104,902 | |
| 固定負債合計 | 443,645 | 3.1 | 336,794 | 2.3 |
| 負債合計 | 3,439,052 | 24.0 | 3,650,014 | 25.1 |
| (資本の部) | | | | |
| 資本金 | 2,000,000 | 13.9 | 2,000,000 | 13.7 |
| 資本剰余金 | 199,473 | 1.4 | 199,473 | 1.4 |
| 利益剰余金 | 8,272,877 | 57.6 | 8,348,471 | 57.4 |
| その他有価証券評価差額金 | 472,647 | 3.3 | 356,401 | 2.5 |
| 為替換算調整勘定 | 12,898 | 0.1 | 1,165 | 0.0 |
| 自己株式 | 9,977 | 0.1 | 9,061 | 0.1 |
| 資本合計 | 10,922,122 | 76.0 | 10,896,450 | 74.9 |
| 負債及び資本合計 | 14,361,174 | 100.0 | 14,546,464 | 100.0 |

(2) 四半期連結損益計算書

| 区 分 | 当 年 第 1 四 半 期 (自 平成16年12月21日 至 平成17年 3月20日) | | 前連結会計年度の要約連結損益計算書 (自 平成15年12月21日 至 平成16年12月20日) | |
|---------------------------|---|------------|---|------------|
| | 金額(千円) | 百分比 (%) | 金額(千円) | 百分比 (%) |
| 売 上 高 | 3,741,999 | 100.0 | 15,322,410 | 100.0 |
| 売 上 原 価 | 1,313,780 | 35.1 | 5,505,851 | 35.9 |
| 売 上 総 利 益 | 2,428,219 | 64.9 | 9,816,558 | 64.1 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,655,782 | 44.2 | 6,489,831 | 42.4 |
| 営 業 利 益 | 772,436 | 20.7 | 3,326,726 | 21.7 |
| 営 業 外 収 益 | | | | |
| 1. 受 取 利 息 | 174 | | 495 | |
| 2. 受 取 配 当 金 | | | 7,615 | |
| 3. 投資有価証券売却益 | | | 63,894 | |
| 4. 仕 入 割 引 | 3,213 | | 13,950 | |
| 5. 社 宅 負 担 金 | 3,913 | | 16,664 | |
| 6. そ の 他 | 5,314 | 0.3 | 31,575 | 0.8 |
| 12,615 | | | 134,194 | |
| 営 業 外 費 用 | | | | |
| 1. 支 払 利 息 | 1,087 | | 3,016 | |
| 2. 投資有価証券売却損 | | | 16,805 | |
| 3. 売 上 割 引 | 70,326 | | 272,007 | |
| 4. そ の 他 | 9,680 | 2.2 | 5,721 | 1.9 |
| 81,094 | | | 297,549 | |
| 経 常 利 益 | 703,956 | 18.8 | 3,163,372 | 20.6 |
| 特 別 利 益 | | | | |
| 1. 固 定 資 産 売 却 益 | | | 1,258 | |
| 2. 投資有価証券売却益 | 131,874 | | 9,888 | |
| 3. 貸倒引当金戻入額 | 1,812 | 3.6 | 10,914 | 0.1 |
| 133,686 | | | 22,061 | |
| 特 別 損 失 | | | | |
| 1. 固 定 資 産 除 却 損 | | | 19,929 | |
| 2. 役員退職慰労金 | | | 24,522 | |
| 3. 貸倒引当金繰入額 | | | 4,560 | |
| 4. 確定拠出年金移行損 | 58,930 | | | |
| 5. そ の 他 | | 1.6 | 628 | 0.3 |
| 58,930 | | | 49,640 | |
| 税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益 | 778,712 | 20.8 | 3,135,792 | 20.4 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 271,651 | | 1,321,192 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 69,688 | 9.1 | 18,552 | 8.5 |
| 四半期(当期)純利益 | 437,372 | 11.7 | 1,833,152 | 11.9 |

四半期財務情報作成のための基本となる事項

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

〔簡便な手続の内容〕

- 1.法人税、住民税及び事業税の計上基準
税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- 2.利息の計算
受取利息、支払利息等は金額が僅少の為現金主義により計上しております。
- 3.たな卸資産
当四半期末には実地棚卸を行っておらず帳簿金額を計上しております。